

技能者の育成に貢献した勝山君雄さん、株式会社エフビーと高校通信制生徒生活体験発表大会に出場した松田文音さんが厚生労働大臣から表彰されました。

厚生労働大臣表彰 本町関係者3人に贈られる

全国高校定時制通信制 生徒生活体験発表大会



松田文音さん
(石峠・19歳)

杜陵高校通信制宮古分室の松田文音さんが第58回全国高校定時制通信制生徒生活体験発表大会の30歳未満・有職者部門で最高賞の厚生労働大臣賞を受賞しました。学友と出会い、投げやりだった人生を一変できたことを「この時を、諦めないで」と題してスピーチ。見事全国58人の頂点に輝きました。松田さんは「生きる大切さが評価されました。社会に出ても頑張りたい」と受賞を喜んでいました。

職業能力開発関係 職業訓練功労者



勝山君雄さん
(豊間根・71歳)

宮古職業訓練協会で会長を務める勝山君雄さんは「認定職業訓練校」で技能者に対する基礎知識や高度な技術の習得など職業教育訓練の推進に貢献し表彰されました。昭和38年から同協会で指導員や理事、監事などを歴任。平成6年に副会長、20年からは会長に就任しています。勝山さんは「会員や協会職員の長年の活躍のおかげです。これからも与えられた任務をこなしていきたい」と話していました。

職業能力開発関係 技能検定優良事業所



株式会社 エフビー
(田鎖 巖 社長)

技能検定の取得に貢献した豊間根の株式会社エフビー(従業員270人)は、同検定資格者を増やすため会社負担で受験させているほか、社内研修を行うなど人材育成に力を入れていることが高く評価されての受賞。田鎖社長は「技術を形にするには技能資格の取得とさらなる切磋琢磨が必要。資格者を増やすとともにさらに上の資格に挑戦させたい」とさらなる飛躍に向け目標を新たにしていました。



食の匠に認定された斎藤みつ子さん(写真右)／認定料理のすっとぎ



山田町農業委員会委員の斎藤みつ子さん(荒川・54)が本町では4人目となる「食の匠」に認定されました。これは、地域伝統の郷土料理に関する知識と技術を受け継ぎ、次世代へ伝承できる方を県が認定しているもので、斎藤さんは荒川地区の伝統料理「すっとぎ」の継承者として選ばれました。食の匠となった斎藤さんは「認定されて驚いています。これからも荒川伝統の味を広めていきたい」と意欲を燃やしていました。

岩手県食の匠
斎藤みつ子さんを認定